

— お子さんの頭 なにか付いていませんか —

アタマジラミ

アタマジラミは、不潔が原因で発生するものではなく、誰でもシラミの被害にあうおそれがあります。現在、幼児・学童を中心に被害が発生しています。

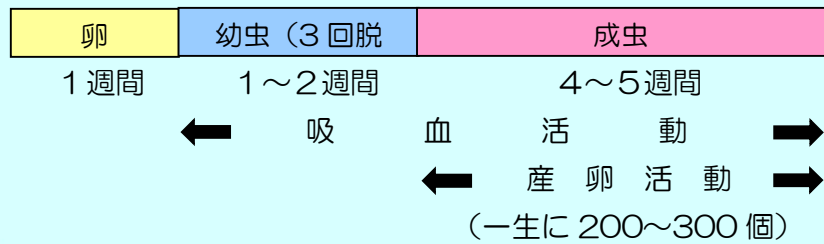
正しい知識を持って適切な対策を実施しましょう。

アタマジラミってどんな虫？



- 成虫の大きさは2～4mmで、色は灰白色です。
- 人の髪の毛につき、幼虫と成虫は頭皮から血を吸います。
- 被害にあうとカユミを起こす人とそうでない人がいます。
- 髪から離れると生きていけません。
- アタマジラミから病気がうつることはありません。

— アタマジラミの発育・活動 —



どうやってうつるの？

- アタマジラミは、髪と髪が直接接触してうつります。
- また、クシ、タオル、寝具、帽子など身体に直接接触するものを共用することによってうつります。



頭のうしろ
耳のうしろの
はえぎわ

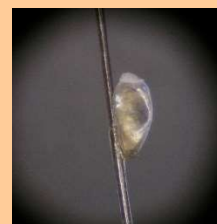


アタマジラミの見わけ方は？

- 成虫は見つけにくいので、髪の毛についた卵を見つけることが大切です。
- 主に、後頭部や耳の後ろの生え際などに生みつけられています。

— まちがえないように注意しましょう！ —

- 卵は、大きさが約1mmで、色は乳白色です。
- ヘアーキャスト（フケの一種）と見まちがえやすいです。
アタマジラミの卵 → 髪にしっかり固着しています。
ヘアーキャスト → 簡単に取り除けます。



アタマジラミの卵



ヘアーキャスト

アタマジラミの対策は？

●毎日洗髪しましょう。

成虫や幼虫は普通のシャンプーで洗髪すれば、洗い流すことができます。卵は取り除くことができませんが、1週間くらいで幼虫になるので、洗髪していれば洗い流すことができます。

ただし、子ども自身による洗髪では洗い方が不十分になりやすいので、2週間ほど大人が洗髪してあげましょう。

●髪をクシでとかしましょう。

目の細かいクシやブラシで髪をよくときます。

スチグンを使用すると、卵・幼虫・成虫を取り除くことができます。

卵の付いた髪の毛は1本ずつ切り取りましょう。

●身の回りの物の共用は避けましょう。

枕カバー、シーツ、タオル、クシなどの共用は避けましょう。

枕カバーなどは毎日交換し、必要に応じ熱湯で処理しましょう。

●その他、髪を短くする、駆除剤を使う等の方法があります。

駆除剤には、粉末タイプ、シャンプータイプなどがあります。

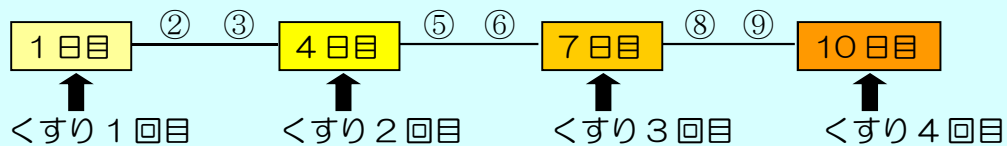


－ 使用例 －

(薬剤を使用する場合は、説明書をよく読んで使用してください。)

●薬は、1日1回、2～3日おきに3～4回繰り返し使用します。

●卵は薬が効きにくいいため、駆除剤は一定の間を空けて用いるのが効果的です。



集団発生した場合には？

- 被害状況を正確に把握します。
- 保護者に発生を周知し、各家庭の協力を呼びかけます。
- 共用する衣類等の管理に十分注意します。
- 更衣室、ロッカー等の清掃を十分に行います。

衛生害虫の相談は、保健センターへ

○千種保健センター 環境薬務課 ☎ 753-1973
(担当区：千種区、昭和区、瑞穂区、名東区)

○中村保健センター 環境薬務課 ☎ 433-3064
(担当区：西区、中村区、熱田区、中川区)

○中保健センター 環境薬務課 ☎ 265-2256
(担当区：東区、北区、中区、守山区)

○南保健センター 環境薬務課 ☎ 614-2862
(担当区：港区、南区、緑区、天白区)

※上記以外の保健センターでも来所相談を実施しますが、現地調査などは上記4保健センターに引継ぎます。